

東欧編集者招へい：招へい者リスト

ブルガリア

ライモンド・ワゲンシュタイン（コリブリ出版 社長）

興味のあるジャンル：村上春樹『街とその不確かな壁』等



クロアチア

ネルミナ・フスコヴィッチ（ヘナコム 編集長）

興味のあるジャンル：現在ヘナコムでは、評判のアジア文学コレクションを充実させるべく、出版作品を増やすことを検討しています。ドリアン助川『あん』にはとても注目しています。



チェコ

ニコラ・コホヴァー（ホスト出版 翻訳権取得担当マネージャー）

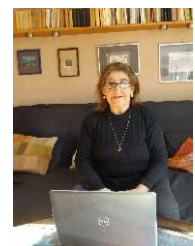
興味のあるジャンル：大人向けの一般小説に興味があります。アニー・エルノー、トーベ・ディツレセンなど、社会運動、変革、大きな歴史と対照的な日常生活を描いた女性作家の翻訳シリーズを始めました。チェコの読者にとって、20世紀から現代までの日本女性の経験を知ることは、豊かな体験になると思います。もちろん、男性作家による優れた小説にも興味があり、日本の代表的なベストセラー、著名な著者・名作について学びたいと思っています。また、同僚とこうした情報を共有したいので、他のジャンルについても知りたいです。



ハンガリー

エヴァ・バラージュ（ゲオペン出版 編集長）

興味のあるジャンル：村上春樹の作品。現代の日本人女性作家の出版にも興味があります。



コソボ

エドン・ゼネリ（ペマ出版 社長）

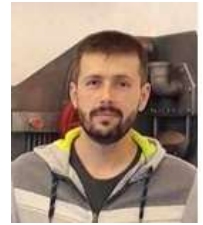
興味のあるジャンル：夏目漱石や、村田沙耶香などの有望な作家の作品を翻訳出版することに興味があります。



モンテネグロ

ニコラ・カサリツァ（ウロボロス出版 編集者、翻訳家）

興味のあるジャンル： 詩や児童書、日本映画に関する書籍を翻訳する機会を得たいと思っています。



北マケドニア

ポヤン・サズドフ（TRI パブリッシング・センター 編集長）

興味のあるジャンル： 夏川草介『本を守ろうとする猫の話』や石田祥『猫を処方いたします』などは、北マケドニアの読者に好評でした。私たちは2年間でこのコレクションに多くのタイトルを追加し拡大する計画を立てました。さらに、北マケドニアでは現在あまり馴染みのない日本のコミックを翻訳することに非常に興味があります。



ポーランド

アドリアンナ・ヴォシンスカ（キリン出版 オーナー）

興味のあるジャンル： キリンで出版予定の作品には、ポーランドの読者に日本文学の多様な魅力を紹介すべく、有名な作品を取り入れています。出版予定のタイトル：中島京子『おぼえていること、忘れてしまったこと』、綿矢りさ『蹴りたい背中』、吉田篤弘『おやすみ、東京』、内田英治『ミッドナイトスワン』等。



ルーマニア

デニサ・コマネスク（フマニタス・フィクション出版 社長）

興味のあるジャンル： 文学賞受賞歴のある若手作家や、ベテラン作家の新作を中心に、現代日本文学に関心があります。

日本で書かれた現代小説について、上質な文学でありながらも売り上げが見込める作品に焦点を当てながら、より広い視野を得ることを目指しています。興味のある分野としては、現代女性文学、質の高い小説、歴史小説、アップマーケット・フィクションです。



セルビア

ネナド・シモノヴィッチ（タネシ出版 編集長）

興味のあるジャンル： 日本の現代作家によるさまざまなジャンルの作品の包括的なシリーズをまもなく刊行開始します。現在、21世紀の日本の作家による著作数点の権利について交渉中です。マンガ作品数点の出版を検討することが決まり、ワクワクしています。



スロバキア

ダリナ・ザイツォヴァー（スロバルト出版 編集者）

興味のあるジャンル： フィクション

